

## 市長メッセージ

まず、先日の大雨によって被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。このたびの大雨では、幸い本市では人的被害は生じなかったものの、市内各地で家屋の浸水や道路・農地の被害が生じました。

これまでの雨で地盤が緩んでいる箇所が多いと思います。市民の皆様には引き続き今後の雨に十分注意していただきますようお願いいたします。

さて、7月に入り、全国的に新型コロナウイルス感染症患者が増加している中、県内においても、ほぼ毎日、新規の感染者が確認されていることから、広島県は、7月21日に、行政と県民が両輪となって感染防止に取り組むことを基本方針とした「新型コロナウイルス感染拡大に対する警戒強化宣言」を行いました。

この中で、専門家の意見として、現状は、若い方の感染や感染経路不明のケースが増加しており、このままの状況が続けば、感染者が大幅に増えるおそれがあるとされています。

本市では、5月以降、新規の感染者は確認されていませんが、国や県の状況を踏まえれば、いつ感染が発生しても不思議ではない状況と言えます。

このため、7月22日に市の対策本部会議を開催し、県の警戒強化宣言を確認するとともに、各機関が緊張感を持って、改めて感染防止対策を徹底していくことを申し合わせました。

市民の皆様には、手洗いやマスクの着用、3つの密の回避等の感染予防の基本を今一度徹底していただきますようお願いいたします。

また、各種事業者におかれても、業界のガイドライン等に基づいた感染防止対策に積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

市では、これからも、新型コロナウイルスの感染防止と市民生活・地域経済の維持に努めて参りますので、引き続き市民の皆様の御協力をお願いいたします。

令和2年7月22日

三次市長 福岡 誠志